

## □要請番号 (JL01222B13)

募集終了



国名	職種コード 職種	年齢制限	活動形態	区分	派遣期間	派遣隊次
フィリピン	G238 料理		個別	新規	2年	・2023/2・2023/3・ 2023/4・2024/1



## 【配属機関概要】

## 1) 受入省庁名（日本語）

国家経済開発庁ボランティア調整局

## 2) 配属機関名（日本語）

スバンダグ技術職業校 調理コース

## 3) 任地（セブ州マンダウェ市）JICA事務所の所在地（マニラ首都圏マカティ市）

任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間（飛行機+バスで約2.5時間）

## 4) 配属機関の規模・事業内容

配属先は1987年に設立された職業訓練校で、全校生徒数は計846名、教員40名(内、料理コース担当が5名)。セブ島マクタン-セブ国際空港から車で30分弱の距離のマンダウェ市内に位置し、近隣には世界中から集まる観光客向けリゾート施設やレストランが多くある。同コース卒業生の多くは周辺のホテルやレストランに就職したり、自らフードビジネスを起業したりしている。

## 【要請概要】

## 1) 要請理由・背景

2013年にフィリピンで制定された基礎教育改革法案(新カリキュラムKto12)で、これまで計4年間だった中等教育期間に「シニアハイスクール(2年間)」が追加され、計6年間になった。配属先はこのシニアハイスクールの新設に際し、現地の企業ニーズに応え、卒業、就職後に即戦力となる人材を育成するべく、溶接、縫製、調理の3つの職業訓練コース設立した。しかし教える側の知識、技術が十分とは言えず、さらに2020年4月からコロナ感染拡大防止策の一環で2年以上も学校での対面授業が制限されていたため、生徒への実習指導がほぼ行えない状態が続いていた。料理コース教員の技術力と指導能力の向上、および既存教材の見直しと改善のための助言などを期待され、本要請に至った。

## 2) 予定されている活動内容（以下を踏まえ、隊員の経験をもとに関係者と協議して計画を立て、柔軟に内容を変更しながら活動を進めます）

学校に設置されている機材を利用しながら、生徒が就職後に役立つ実践的な授業を行える体制構築をめざし、同僚教員と共に以下の活動を行う。

1. アジア系料理(主に日本食)の授業を担当し、調理方法に関する指導を行う
2. アジア系料理(主に日本食)の授業の質向上に向けたアドバイスと教材作成の支援を行う
3. アジア系料理(主に日本食)の、指導教材を作成する

付随的な活動として、各種学校行事での補佐、学校環境の改善なども求められることも予想される。  
(基本的にチームティーチングもしくはデモンストレーション授業の形式)

## 3) 隊員が使用する機材の機種名・型式、設備等

オープン、ガスレンジ、ミキサー、ブレッドスライサー、パンこね機、調理器具一式

#### 4) 配属先同僚及び活動対象者

配属先同僚:教員約40名

活動対象者:

料理コース担当教員5名(20代~60代男女)、料理コース生徒約40名(13~18歳)

#### 5) 活動使用言語

英語

#### 6) 生活使用言語

その他

#### 7) 選考指定言語

英語(レベル:B)

### 【資格条件等】

[免許/資格等]： (調理師)

[学歴]： (専門学校卒) 備考：理論的に学んだ経験が必要

[性別]： ( ) 備考：

[経験]： (実務経験) 3年以上 備考：経験に基づいた知識が必要

[参考情報]：

- ・日本食の専門知識・就業経験があるとなお良い

### 任地での乗物利用の必要性

不要

### 【地域概況】

[気候]： (熱帯モンスーン気候) 気温： (25~35°C位) [電気]： (安定)

[通信]： (インターネット可 電話可) [水源]： (安定)

### 【特記事項】

### 【類似職種】